



## 2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月11日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス  
コード番号 7735 URL <https://www.screen.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 廣江 敏朗  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 宮川 明彦 TEL 075-414-7155  
定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月27日  
有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	411,865	28.6	61,273	150.2	59,438	161.6	45,481	199.9
2021年3月期	320,322	△0.9	24,492	95.0	22,720	95.3	15,164	202.7

(注) 包括利益 2022年3月期 43,499百万円 (19.4%) 2021年3月期 36,437百万円 (－%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	976.55	926.17	19.9	14.1	14.9
2021年3月期	325.21	308.17	7.9	6.2	7.6

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 △23百万円 2021年3月期 △438百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	459,305	247,788	53.9	5,318.32
2021年3月期	382,632	208,548	54.5	4,475.17

(参考) 自己資本 2022年3月期 247,715百万円 2021年3月期 208,381百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	81,752	△9,952	△4,951	131,011
2021年3月期	57,205	△6,242	△27,071	60,744

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	—	—	90.00	90.00	4,208	27.7	2.2
2022年3月期	—	—	—	293.00	293.00	13,699	30.0	6.0
2023年3月期(予想)	—	—	—	322.00	322.00		30.0	

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	219,500	17.2	32,000	32.9	31,000	30.3	22,000	25.0	472.33
通期	460,000	11.7	74,500	21.6	73,000	22.8	50,000	9.9	1,073.47

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	50,794,866株	2021年3月期	50,794,866株
② 期末自己株式数	2022年3月期	4,217,043株	2021年3月期	4,231,050株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	46,573,843株	2021年3月期	46,630,575株

(注)詳細は、添付資料P.15「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2022年5月11日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、当日の15時台に当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. 決算補足資料 .....	16
(1) 連結決算の概要 .....	16
(2) 事業セグメント別連結売上高 .....	17
(3) 事業セグメント別連結受注状況 .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるものの、各国の経済対策やワクチンの普及などにより、概ね回復基調で推移しました。一方、ロシア・ウクライナを巡る地政学リスクの高まりや原油など資源価格の高騰に加え、半導体をはじめとする部材の不足や価格上昇、物流の逼迫等による供給面の制約などから、先行きへの不透明感が強まりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、エレクトロニクス業界では、5G、AIの活用拡大を受けたIoT、DXの進展に加え、データセンター需要の拡大、リモートワークの定着などが追い風となり、半導体デバイス需要が高まりました。さらには、環境負荷の少ない技術への投資(GX)を意識した半導体の微細化や実装技術分野への投資、自動車のEV化や半導体不足を解消するための成熟ノードへの投資も重なり、半導体メーカーやプリント基板関連の設備投資が堅調に推移しました。印刷関連機器においても、GXやDXへの意識が高まり、北米や欧州など景気に持ち直しの動きが見られる地域を中心に、顧客のPOD装置への設備投資意欲に回復が見られました。

このような状況の中、当連結会計年度における当社グループの業績につきましては、売上高は4,118億6千5百万円と前期に比べ、915億4千3百万円(28.6%)増加しました。利益面につきましては、売上の増加や採算性の改善などにより、前期に比べ、営業利益は367億8千万円(150.2%)増加の612億7千3百万円となりました。また、経常利益は367億1千8百万円(161.6%)増加の594億3千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は303億1千7百万円(199.9%)増加の454億8千1百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

#### (半導体製造装置事業：SPE)

半導体製造装置事業では、前期に比べ、ファウンドリー向け、メモリー向け、ロジック向けの売上が大幅に増加しました。地域別では、台湾向けを中心に各地域で売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は3,193億9千8百万円(前期比35.6%増)となりました。営業利益は、売上の増加や採算性の改善などにより、628億3千万円(前期比141.7%増)となりました。

#### (グラフィックアーツ機器事業：GA)

グラフィックアーツ機器事業では、顧客の装置稼働状況、設備投資意欲の回復などを受け、装置売上やインクを中心とするリカーリングビジネスの売上が増加したことから、当セグメントの売上高は、433億1千7百万円(前期比15.8%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、16億3千6百万円(前期比205.5%増)となりました。

#### (ディスプレイ製造装置および成膜装置事業：FT)

ディスプレイ製造装置および成膜装置事業では、OLED用中小型パネル向け製造装置の売上は増加したものの、大型液晶パネル向け製造装置の売上が減少したことから、当セグメントの売上高は332億8千6百万円(前期比4.1%減)となりました。営業利益は、採算性の改善などにより、5億8千7百万円(前期比35.0%増)となりました。

#### (プリント基板関連機器事業：PE)

プリント基板関連機器事業では、データセンター需要の拡大などを受け直接描画装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は133億1千1百万円(前期比27.6%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、20億7千4百万円(前期比168.3%増)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、現金及び預金や棚卸資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ、766億7千2百万円（20.0%）増加し4,593億5百万円となりました。

負債合計は、契約負債や仕入債務が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ、374億3千3百万円（21.5%）増加し2,115億1千6百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払いの一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ、392億3千9百万円（18.8%）増加し2,477億8千8百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、53.9%となりました。

## (参考) 財政状態関連指標の推移

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
自己資本比率 (%)	46.7	47.0	50.0	54.5	53.9
自己資本利益率 (ROE) (%)	18.2	10.3	2.8	7.9	19.9

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益、その他の流動負債の増加、減価償却費などの収入項目が、法人税等の支払いや棚卸資産の増加などの支出項目を上回ったことから、817億5千2百万円の収入（前期は572億5百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新工場建設着手に伴う支払いや研究開発設備等の有形固定資産を取得したことなどにより、99億5千2百万円の支出（前期は62億4千2百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、49億5千1百万円の支出（前期は270億7千1百万円の支出）となりました。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、702億6千6百万円増加し1,310億1千1百万円となりました。

## (4) 今後の見通し

今後の経済環境は、地政学リスクの高まりや資源価格の高騰、部材不足による供給面の制約などの影響が懸念されます。一方、当社を取り巻く事業環境は、半導体業界において、5G、AIなどのインフラ面の充実やEVシフト、IoT化、リモートワークの進化、DXの進展によるデータトラフィック量の急増などによる需要の増加を背景に、半導体メーカーによる積極的な設備投資が継続するものと予想されます。

2023年3月期の連結業績予想につきましては、足元の受注状況や市況等を勘案し、当連結会計年度より売上、利益ともに増加する見通しです。

[2023年3月期連結業績予想]

	第2四半期(累計)	通期
売上高	2,195億円	4,600億円
SPE	1,820	3,720
GA	195	390
FT	110	325
PE	60	140
その他および調整額	10	25
営業利益	320	745
経常利益	310	730
親会社株主に帰属する当期純利益	220	500

(注)上記業績予想の前提となる為替レートは1米ドル=120円、1ユーロ=132円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

## ①当期の配当

当期の配当につきましては、通期業績実績を踏まえ、1株につき293円の期末配当を予定しております。詳細につきましては、本日公表の「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

## ②次期の利益配分に関する基本方針

当社グループは、将来の事業環境の変化に対応できる財務体質の健全性維持や成長投資に必要な内部留保の充実を勘案した上で、株主の皆さまへの利益還元として連結総還元性向30%以上とすることを基本方針としております。

(※) 中期経営計画「Value Up 2023」の目標設定にもとづき、2022年3月期より、連結総還元性向を30%以上に変更しております。

## ③次期の配当

次期(2023年3月期)の配当につきましては、業績見通しおよび上記の利益配分に関する基本方針を勘案し、現時点では1株につき322円の期末配当を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	62,727	133,088
受取手形及び売掛金	79,812	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	85,425
電子記録債権	6,724	5,734
商品及び製品	49,444	45,790
仕掛品	34,074	46,741
原材料及び貯蔵品	12,159	11,206
その他	8,915	11,229
貸倒引当金	△970	△848
流動資産合計	252,887	338,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	61,819	64,533
減価償却累計額	△41,812	△42,585
建物及び構築物 (純額)	20,007	21,948
機械装置及び運搬具	52,521	49,763
減価償却累計額	△34,452	△34,973
機械装置及び運搬具 (純額)	18,068	14,790
土地	9,796	10,053
リース資産	4,873	3,966
減価償却累計額	△4,035	△3,357
リース資産 (純額)	837	609
建設仮勘定	3,135	3,601
その他	18,267	19,597
減価償却累計額	△13,059	△14,075
その他 (純額)	5,208	5,521
有形固定資産合計	57,054	56,524
無形固定資産		
リース資産	67	43
その他	5,345	4,760
無形固定資産合計	5,412	4,804
投資その他の資産		
投資有価証券	53,990	44,370
長期貸付金	3	2
退職給付に係る資産	7,494	7,810
繰延税金資産	3,433	4,904
その他	2,474	2,617
貸倒引当金	△118	△96
投資その他の資産合計	67,277	59,609
固定資産合計	129,744	120,938
資産合計	382,632	459,305

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,243	33,498
電子記録債務	45,171	48,955
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	—	15,003
1年内返済予定の長期借入金	109	400
リース債務	1,258	991
未払法人税等	3,320	7,088
設備関係支払手形	101	1,413
設備関係電子記録債務	571	708
前受金	16,756	—
契約負債	—	32,927
賞与引当金	2,424	5,458
役員賞与引当金	178	272
製品保証引当金	7,053	8,774
受注損失引当金	136	752
その他	15,541	19,376
流動負債合計	120,867	175,620
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	30,066	15,033
長期借入金	10,000	10,400
リース債務	2,347	2,408
繰延税金負債	8,599	5,714
退職給付に係る負債	1,183	1,149
役員退職慰労引当金	197	174
株式給付引当金	25	49
役員株式給付引当金	23	41
資産除去債務	66	89
その他	705	835
固定負債合計	53,215	35,896
負債合計	174,083	211,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,488	4,488
利益剰余金	144,669	185,804
自己株式	△18,590	△18,503
株主資本合計	184,612	225,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,435	21,250
為替換算調整勘定	△4,328	4
退職給付に係る調整累計額	661	626
その他の包括利益累計額合計	23,768	21,881
非支配株主持分	167	72
純資産合計	208,548	247,788
負債純資産合計	382,632	459,305



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	320,322	411,865
売上原価	232,309	277,497
売上総利益	88,012	134,367
販売費及び一般管理費	63,519	73,094
営業利益	24,492	61,273
営業外収益		
受取利息	83	120
受取配当金	519	548
助成金収入	432	485
その他	816	672
営業外収益合計	1,852	1,826
営業外費用		
支払利息	498	307
為替差損	825	652
持分法による投資損失	438	23
固定資産除却損	745	2,074
その他	1,115	602
営業外費用合計	3,624	3,660
経常利益	22,720	59,438
特別利益		
投資有価証券売却益	25	57
特別利益合計	25	57
特別損失		
減損損失	2,043	1,601
企業年金基金脱退損失	—	578
投資有価証券評価損	18	545
その他	9	—
特別損失合計	2,072	2,725
税金等調整前当期純利益	20,673	56,771
法人税、住民税及び事業税	5,682	12,854
法人税等調整額	△140	△1,465
法人税等合計	5,541	11,389
当期純利益	15,131	45,382
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△33	△99
親会社株主に帰属する当期純利益	15,164	45,481

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	15,131	45,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,593	△6,185
為替換算調整勘定	2,801	4,329
退職給付に係る調整額	1,906	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	4	7
その他の包括利益合計	21,306	△1,883
包括利益	36,437	43,499
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	36,471	43,594
非支配株主に係る包括利益	△33	△94

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	54,044	4,488	130,908	△17,961	171,479
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	54,044	4,488	130,908	△17,961	171,479
当期変動額					
剰余金の配当			△1,402		△1,402
親会社株主に帰属する当期純利益			15,164		15,164
自己株式の取得				△683	△683
自己株式の処分				54	54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	13,761	△628	13,132
当期末残高	54,044	4,488	144,669	△18,590	184,612

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	10,841	△7,134	△1,244	2,462	200	174,142
会計方針の変更による累積的影響額				—		—
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,841	△7,134	△1,244	2,462	200	174,142
当期変動額						
剰余金の配当				—		△1,402
親会社株主に帰属する当期純利益				—		15,164
自己株式の取得				—		△683
自己株式の処分				—		54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	16,593	2,806	1,906	21,306	△33	21,273
当期変動額合計	16,593	2,806	1,906	21,306	△33	34,406
当期末残高	27,435	△4,328	661	23,768	167	208,548

当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	54,044	4,488	144,669	△18,590	184,612
会計方針の変更による累積的影響額			△139		△139
会計方針の変更を反映した当期首残高	54,044	4,488	144,530	△18,590	184,473
当期変動額					
剰余金の配当			△4,208		△4,208
親会社株主に帰属する当期純利益			45,481		45,481
自己株式の取得				△10	△10
自己株式の処分				98	98
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	41,273	87	41,361
当期末残高	54,044	4,488	185,804	△18,503	225,834

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	27,435	△4,328	661	23,768	167	208,548
会計方針の変更による累積的影響額				—		△139
会計方針の変更を反映した当期首残高	27,435	△4,328	661	23,768	167	208,409
当期変動額						
剰余金の配当				—		△4,208
親会社株主に帰属する当期純利益				—		45,481
自己株式の取得				—		△10
自己株式の処分				—		98
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,185	4,332	△34	△1,887	△94	△1,982
当期変動額合計	△6,185	4,332	△34	△1,887	△94	39,378
当期末残高	21,250	4	626	21,881	72	247,788

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	20,673	56,771
減価償却費	9,628	9,500
減損損失	2,043	1,601
投資有価証券評価損益 (△は益)	18	545
投資有価証券売却損益 (△は益)	△15	△57
固定資産除却損	745	2,074
持分法による投資損益 (△は益)	438	23
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△291	△463
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,223	3,033
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	55	94
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△18	23
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△18	17
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	237	1,684
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△175	615
受取利息及び受取配当金	△602	△668
支払利息	498	307
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,920	△4,176
棚卸資産の増減額 (△は増加)	12,066	△5,519
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△372	△2,382
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,318	9,010
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	7,234	17,946
その他	54	373
小計	57,821	90,357
利息及び配当金の受取額	577	637
利息の支払額	△508	△304
法人税等の支払額	△685	△8,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,205	81,752
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	408	△20
有形固定資産の取得による支出	△5,390	△8,813
有形固定資産の売却による収入	95	101
無形固定資産の取得による支出	△1,326	△1,338
投資有価証券の取得による支出	△212	△155
投資有価証券の売却による収入	50	313
その他	133	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,242	△9,952
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△30,000	—
長期借入れによる収入	10,000	1,000
長期借入金の返済による支出	△3,614	△309
リース債務の返済による支出	△1,350	△1,423
自己株式の純増減額 (△は増加)	△689	△10
配当金の支払額	△1,416	△4,208
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,071	△4,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,333	3,417
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	25,224	70,266
現金及び現金同等物の期首残高	35,519	60,744
現金及び現金同等物の期末残高	60,744	131,011

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の販売において、従来は出荷時に収益を認識しておりましたが、据付完了時に収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

なお、当該会計方針の変更が連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当連結会計年度より「受取手形、売掛金及び契約資産」に、「流動負債」に表示していた「前受金」は、当連結会計年度より「契約負債」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が連結財務諸表に与える影響はありません。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、持株会社体制の下、製品・サービス別の事業会社を置き、各事業会社は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、これら事業会社を基礎とした、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「半導体製造装置事業(SPE)」、「グラフィックアーツ機器事業(GA)」、「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」および「プリント基板関連機器事業(PE)」の4つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

SPEは、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。GAは、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。FTは、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。PEは、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

各報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用している会計方針に準拠しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	S P E	G A	F T	P E	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	235,497	37,297	34,720	10,426	317,942	2,379	320,322	—	320,322
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	56	105	—	3	165	13,076	13,241	△13,241	—
計	235,554	37,403	34,720	10,429	318,108	15,455	333,563	△13,241	320,322
セグメント利益 又は損失(△)	25,999	535	435	773	27,743	△696	27,047	△2,554	24,492
セグメント資産	207,243	42,168	30,471	10,234	290,118	7,988	298,107	84,525	382,632
その他の項目									
減価償却費	5,933	605	502	92	7,133	261	7,395	2,232	9,628
減損損失	—	220	1,704	118	2,043	—	2,043	—	2,043
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	3,057	537	986	192	4,774	363	5,137	2,705	7,842

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の機器および車載用部品検査装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,554百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。  
セグメント資産の調整額84,525百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産およびセグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	S P E	G A	F T	P E	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	319,398	43,278	33,071	13,311	409,060	2,804	411,865	—	411,865
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	39	214	—	253	14,431	14,685	△14,685	—
計	319,398	43,317	33,286	13,311	409,314	17,236	426,550	△14,685	411,865
セグメント利益 又は損失 (△)	62,830	1,636	587	2,074	67,128	△737	66,391	△5,118	61,273
セグメント資産	264,454	49,100	27,955	11,736	353,246	7,832	361,078	98,226	459,305
その他の項目									
減価償却費	5,745	617	323	95	6,782	264	7,046	2,454	9,500
減損損失	328	—	1,079	—	1,408	193	1,601	—	1,601
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	3,864	1,031	754	149	5,800	220	6,020	7,389	13,409

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の機器および車載用部品検査装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△5,118百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。

セグメント資産の調整額98,226百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産およびセグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



## (1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	4,475円17銭	5,318円32銭
1株当たり当期純利益	325円21銭	976円55銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	308円17銭	926円17銭

(注) 1 当社は、取締役等を対象とする業績連動型株式報酬制度を導入しております。なお、株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社の株式については、1株当たり純資産額の算定上、普通株式の期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております（前連結会計年度191千株、当連結会計年度176千株）。また、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（前連結会計年度125千株、当連結会計年度181千株）。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額（百万円）	208,548	247,788
純資産の部の合計額から控除する金額（百万円）	167	72
（うち非支配株主持分（百万円））	(167)	(72)
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	208,381	247,715
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（千株）	46,563	46,577

3 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	15,164	45,481
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	15,164	45,481
普通株式の期中平均株式数（千株）	46,630	46,573
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（百万円）	△20	△20
（うち受取利息（税額相当額控除後）（百万円））	(△20)	(△20)
普通株式増加数（千株）	2,511	2,511
（うち転換社債型新株予約権付社債（千株））	(2,511)	(2,511)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 決算補足資料

## (1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	2021年3月期	2022年3月期	前期比		2023年3月期	
	実績	実績	増減	増減率	第2四半期連結 累計期間予想	通期予想
売上高	320,322	411,865	+91,543	+28.6%	219,500	460,000
営業利益	24,492	61,273	+36,780	+150.2%	32,000	74,500
(営業利益率)	7.6%	14.9%	+7.3pt	—	14.6%	16.2%
経常利益	22,720	59,438	+36,718	+161.6%	31,000	73,000
(経常利益率)	7.1%	14.4%	+7.3pt	—	14.1%	15.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	15,164	45,481	+30,317	+199.9%	22,000	50,000
(親会社株主に帰属する当期純 利益率)	4.7%	11.0%	+6.3pt	—	10.0%	10.9%
総資産	382,632	459,305	+76,672	+20.0%	—	—
純資産	208,548	247,788	+39,239	+18.8%	—	—
自己資本	208,381	247,715	+39,334	+18.9%	—	—
自己資本比率	54.5%	53.9%	△0.6pt	—	—	—
1株当たり純資産	4,475.17円	5,318.32円	+843.15円	+18.8%	—	—
有利子負債	43,781	44,236	+454	+1.0%	—	—
純有利子負債	△18,945	△88,851	△69,906	△369.0%	—	—
自己資本利益率 (ROE)	7.9%	19.9%	+12.0pt	—	—	—
営業キャッシュ・フロー	57,205	81,752	—	—	—	—
投資キャッシュ・フロー	△6,242	△9,952	—	—	—	—
財務キャッシュ・フロー	△27,071	△4,951	—	—	—	—
減価償却費	9,628	9,500	△127	△1.3%	4,900	10,200
設備投資額	7,842	13,409	+5,567	+71.0%	12,000	26,000
研究開発費	21,506	24,035	+2,529	+11.8%	14,500	29,000
グループ従業員数	5,982人	5,943人	△39人	△0.7%	—	—
連結子会社数	57社	57社	—社	—	—	—
(国内)	(27社)	(26社)	(△1社)	—	—	—
(海外)	(30社)	(31社)	(+1社)	—	—	—
非連結子会社数	3社	3社	—社	—	—	—
(うち持分法適用会社数)	(—社)	(—社)	(—社)	—	—	—
関連会社数	2社	2社	—社	—	—	—
(うち持分法適用会社数)	(2社)	(2社)	(—社)	—	—	—

(注) 連結子会社の増減は以下のとおりであります。

(増加)

SCREEN GA Shanghai Co., Ltd. (持分比率100%)

(減少)

株式会社SCREEN SPE サーク (持分比率100%)

\* 当連結会計年度において、株式会社SCREEN SPE テックを存続会社として吸収合併

## (2) 事業セグメント別連結売上高

(単位:百万円)

	2021年3月期		2022年3月期						2023年3月期		
	第2四半期 (累計)実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期実績	第2四半期 (累計)予想	通期予想	
半導体製造装置事業 (S P E)	国内	24,045	46,513	11,161	13,006	24,168	13,708	13,965	51,842	—	—
	海外	83,400	189,041	48,592	68,683	117,275	70,976	79,304	267,556	—	—
	計	107,446	235,554	59,753	81,690	141,444	84,684	93,269	319,398	182,000	372,000
グラフィックアーツ 機器事業 (G A)	国内	8,800	18,263	4,360	4,298	8,658	4,006	4,290	16,955	—	—
	海外	8,135	19,139	5,284	6,986	12,271	5,990	8,099	26,362	—	—
	計	16,936	37,403	9,645	11,284	20,930	9,997	12,390	43,317	19,500	39,000
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (F T)	国内	1,747	2,856	380	1,043	1,424	461	874	2,761	—	—
	海外	10,890	31,864	9,909	6,250	16,160	5,072	9,292	30,525	—	—
	計	12,637	34,720	10,290	7,294	17,585	5,534	10,167	33,286	11,000	32,500
プリント基板関連機 器事業 (P E)	国内	1,159	2,376	746	847	1,593	807	1,248	3,649	—	—
	海外	3,600	8,053	1,600	2,639	4,240	2,587	2,834	9,662	—	—
	計	4,759	10,429	2,346	3,487	5,834	3,395	4,082	13,311	6,000	14,000
その他	国内	833	2,134	788	506	1,294	319	902	2,517	—	—
	海外	122	244	51	90	141	79	66	287	—	—
	計	956	2,379	839	596	1,436	399	969	2,804	1,000	2,500
セグメント間の内部 売上高	国内	△21	△165	△19	△4	△23	△109	△120	△253	—	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	△21	△165	△19	△4	△23	△109	△120	△253	—	—
合計	国内	36,565	71,978	17,418	19,698	37,116	19,194	21,160	77,471	—	—
	海外	106,149	248,343	65,438	84,651	150,090	84,706	99,597	334,393	—	—
	計	142,715	320,322	82,856	104,350	187,206	103,900	120,757	411,865	219,500	460,000
	海外比率	74.4%	77.5%	79.0%	81.1%	80.2%	81.5%	82.5%	81.2%	—	—

## (3) 事業セグメント別連結受注状況

(単位:百万円)

	2021年3月期第4四半期 (2021年1月~3月)		2022年3月期第1四半期 (2021年4月~6月)		2022年3月期第2四半期 (2021年7月~9月)		2022年3月期第3四半期 (2021年10月~12月)		2022年3月期第4四半期 (2022年1月~3月)		
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	
半導体製造装置事業 (S P E)	国内	10,846	16,551	15,850	21,240	15,190	23,424	16,127	25,843	20,684	32,562
	海外	73,082	98,484	77,530	127,422	84,291	143,030	85,451	157,506	84,646	162,848
	計	83,928	115,036	93,380	148,663	99,482	166,455	101,578	183,349	105,331	195,411
グラフィックアーツ 機器事業 (G A)	国内	4,955	2,206	4,383	2,229	4,360	2,291	4,129	2,414	5,548	3,673
	海外	7,817	5,597	6,147	6,459	6,906	6,380	6,212	6,602	8,620	7,122
	計	12,773	7,804	10,530	8,689	11,267	8,672	10,342	9,017	14,169	10,795
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (F T)	国内	299	997	603	1,219	817	993	584	1,116	453	694
	海外	3,687	24,447	3,694	18,232	13,841	25,822	9,792	30,543	4,008	25,259
	計	3,986	25,444	4,297	19,451	14,659	26,816	10,377	31,659	4,461	25,953
プリント基板関連機 器事業 (P E)	国内	588	277	1,067	598	1,766	1,517	431	1,141	1,354	1,248
	海外	3,719	2,724	2,045	3,168	2,573	3,102	3,811	4,326	4,354	5,847
	計	4,307	3,002	3,112	3,767	4,339	4,620	4,243	5,468	5,709	7,095
合計	国内	16,690	20,033	21,903	25,288	22,135	28,227	21,272	30,515	28,041	38,178
	海外	88,306	131,253	89,417	155,283	107,613	178,336	105,269	198,978	101,629	201,077
	計	104,996	151,287	111,321	180,572	129,749	206,563	126,541	229,494	129,670	239,255
	海外比率	84.1%	86.8%	80.3%	86.0%	82.9%	86.3%	83.2%	86.7%	78.4%	84.0%